

令和5年度

富士宮市下水道事業の業務状況説明書

自 令和5年10月

至 令和6年 3月

水道部 下水道課

目 次

令和5年度	富士宮市下水道事業の概況	……………	1
令和5年度	富士宮市下水道事業会計収支状況		
	収益的収入及び支出（収入）	……………	2
	（支出）	……………	3
	資本的収入及び支出（収入）	……………	4
	（支出）	……………	5
令和5年度	月別水洗化率及び有収率	……………	6
令和6年度	富士宮市下水道事業会計予算概要	……………	7
	収益的収入及び支出（収入）	……………	7
	（支出）	……………	8
	資本的収入及び支出（収入）	……………	9
	（支出）	……………	10
令和6年度	富士宮市下水道事業の経営方針	……………	11

令和5年度 富士宮市下水道事業の概況

令和5年度は、下水道施設の適切な維持管理を行うとともに、管渠整備及び終末処理場の長寿命化事業を実施し、雨水の排除及び汚水の適正な処理に努めました。

1 処理状況について

公共下水道事業は 9,608,364 立方メートル、農業集落排水事業では 13,987 立方メートルを適正に処理しました。

2 営業状況について

本年度の下水道事業収益は 20 億 9,860 万 1,496 円(消費税抜き)、下水道事業費用は 18 億 563 万 7,533 円(消費税抜き)となり、損益収支で 2 億 9,296 万 3,963 円の純利益を得ることができました。

3 工事の概要

本年度は、汚水事業として、アクションプランによる小泉・大中里地区の管渠整備を重点的に推進するとともに、ストックマネジメント計画による星山浄化センター長寿命化工事を実施しました。

雨水事業では、下川2号幹線管渠新設工事及び内水解析業務を実施しました。

令和5年度 富士宮市下水道事業会計収支状況
収益的収入及び支出
(収 入)

(単位 円)

区 分 科 目	予 算 現 額	調 定 額	執行率	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	備 考
1 下水道事業収益	2,167,875,000	2,180,168,874	100.6%	12,293,874	(調定額のうち仮受消費税及び地方消費税以下「消費税」という。 72,980,359)
1 営業収益	971,726,000	972,978,404	100.1%	1,252,404	(消費税 72,974,396)
1 下水道使用料	801,446,000	802,718,404	100.2%	1,272,404	(消費税 72,974,396)
2 他会計負担金	170,201,000	170,201,000	100.0%	0	
3 その他営業収益	79,000	59,000	74.7%	△ 20,000	
2 営業外収益	1,196,148,000	1,207,180,148	100.9%	11,032,148	(消費税 5,025)
1 受取利息及び配当金	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
2 他会計負担金	621,272,000	620,997,000	99.9%	△ 275,000	
3 長期前受金戻入	574,295,000	575,994,390	100.3%	1,699,390	
4 雑収益	580,000	10,188,758	1756.7%	9,608,758	(消費税 5,025)
3 特別利益	1,000	10,322	1032.2%	9,322	(消費税 938)
1 固定資産売却益	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
2 その他特別利益	0	10,322	—	10,322	(消費税 938)

(支 出)

(単位 円)

区 分 科 目	予算現額	執行額	執行率	予算残額	備 考
1 下水道事業費用	1,911,125,000	1,841,170,297	96.3%	69,954,703	(執行額のうち仮払消費税及び地方消費税以下「消費税」という。 40,452,537)
1 営業費用	1,773,310,000	1,736,695,764	97.9%	36,614,236	(消費税 40,432,656)
1 1 管 渠 費	45,386,000	36,060,832	79.5%	9,325,168	(消費税 3,006,937)
2 処 理 場 費	433,016,000	413,218,614	95.4%	19,797,386	(消費税 36,763,158)
3 普 及 指 導 費	21,977,000	21,422,739	97.5%	554,261	(消費税 117,681)
4 総 係 費	120,865,000	116,435,530	96.3%	4,429,470	(消費税 544,880)
5 雨 水 渠 費	100,000	0	0.0%	100,000	
6 減 価 償 却 費	1,134,786,000	1,134,768,923	99.9%	17,077	
7 資 産 減 耗 費	17,166,000	14,775,326	86.1%	2,390,674	
8 その他営業費用	14,000	13,800	98.6%	200	
2 営業外費用	117,515,000	104,255,742	88.7%	13,259,258	(消費税 0)
1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	107,304,000	104,192,854	97.1%	3,111,146	
2 雑 支 出	211,000	62,888	29.8%	148,112	
3 消 費 税	10,000,000	0	0.0%	10,000,000	
3 特 別 損 失	219,000	218,791	99.9%	209	(消費税 19,881)
1 過 年 度 損 益 損 修 正	219,000	218,791	99.9%	209	(消費税 19,881)
4 予 備 費	20,081,000	0	0.0%	20,081,000	
1 予 備 費	20,081,000	0	0.0%	20,081,000	

資本的収入及び支出
(収 入)

(単位 円)

区 分 科 目	予 算 現 額	調 定 額	執行率	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	備 考
1 資 本 的 収 入	945,937,000	869,029,286	91.9%	△ 76,907,714	(調定額のうち仮受消費税及び地方消費税以下「消費税」 という。 208)
1 企 業 債	460,400,000	414,800,000	90.1%	△ 45,600,000	
1 企 業 債	460,400,000	414,800,000	90.1%	△ 45,600,000	
2 出 資 金	131,003,000	131,003,000	100.0%	0	
1 他 会 計 出 資 金	131,003,000	131,003,000	100.0%	0	
3 分 担 金 及 び 負 担 金	27,733,000	9,426,286	34.0%	△ 18,306,714	(消費税 208)
1 分 担 金	407,000	0	0.0%	△ 407,000	
2 負 担 金	27,326,000	9,426,286	34.5%	△ 17,899,714	(消費税 208)
4 国 庫 (県) 補 助 金	326,800,000	313,800,000	96.0%	△ 13,000,000	
1 国 庫 (県) 補 助 金	326,800,000	313,800,000	96.0%	△ 13,000,000	
5 固 定 資 産 売 却 代 金	1,000	0	0.0%	△ 1,000	
1 固 定 資 産 売 却 代 金	1,000	0	0.0%	△ 1,000	

(支 出)

(単位 円)

区 分 科 目	予算現額	執行額	執行率	予算残額	備 考
1 資本的支出	1,714,575,000	1,576,467,511	91.9%	138,107,489	(執行額のうち仮払消費税及び地方消費税以下「消費税」という。 75,167,576)
1 建設改良費	1,044,713,000	906,606,490	86.8%	138,106,510	(消費税 75,167,576)
1 1 污水管渠整備費	694,952,000	563,737,330	81.1%	131,214,670	(消費税 46,188,431)
2 雨水渠整備費	171,742,000	167,189,696	97.3%	4,552,304	(消費税 14,148,400)
3 処理場整備費	168,744,000	166,626,527	98.7%	2,117,473	(消費税 14,585,182)
4 受益者負担金 徴収業務費	7,207,000	6,984,937	96.9%	222,063	(消費税 57,563)
5 固定資産購入費	2,068,000	2,068,000	100.0%	0	(消費税 188,000)
2 企業債償還金	669,862,000	669,861,021	99.9%	979	
1 企業債償還金	669,862,000	669,861,021	99.9%	979	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額707,438,225円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額45,955,914円、繰越工事資金3,775,000円、過年度分損益勘定留保資金11,000,000円、当年度分損益勘定留保資金562,152,859円、減債積立金84,554,452円で補填した。

令和5年度 月別水洗化率及び有収率

1 公共下水道事業

月 別 区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処理区域内人口 (人)	69,813	69,778	69,739	69,684	69,613	69,455
水洗化人口 (人)	61,899	61,739	61,705	61,796	61,789	61,775
水洗化率 (%)	88.66	88.48	88.48	88.68	88.76	88.94
処理水量 (m ³)	—	1,569,520	—	1,505,714	—	1,536,454
有収水量 (m ³)	—	1,148,833	—	1,168,860	—	1,149,937
有収率 (%)	—	73.2	—	77.6	—	74.8

※有収水量について使用料調定は隔月でそれに基づいて算出するため、2か月にまとめて記載する。

2 農業集落排水事業

月 別 区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処理区域内人口 (人)	122	122	122	122	122	113
水洗化人口 (人)	122	122	122	122	122	113
水洗化率 (%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
処理水量 (m ³)	2,161	—	2,174	—	2,251	—
有収水量 (m ³)	2,457	—	2,253	—	2,445	—
有収率 (%)	113.7	—	103.6	—	108.6	—

※有収水量について使用料調定は隔月でそれに基づいて算出するため、2か月ごとに記載する。

令和6年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

収益的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予算額(千円)	構成比(%)
1 下水道事業収益			2,185,161	100.0
	1 営業収益		962,723	44.1
		1 下水道使用料	796,133	36.5
		2 他会計負担金	166,409	7.6
		3 その他営業収益	181	0.0
	2 営業外収益		1,222,436	55.9
		1 受取利息及び配当金	1	0.0
		2 他会計負担金	655,532	30.0
		3 国庫(県)補助金	8,800	0.4
		4 長期前受金戻入	557,534	25.5
		5 雑収益	569	0.0
	3 特別利益		2	0.0
		1 固定資産売却益	1	0.0
		2 過年度損益修正益	1	0.0

令和6年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

(支 出)

款	項	目	予算額(千円)	構成比(%)
1 下水道事業費用			2,021,138	100.0
	1 営業費用		1,893,682	93.7
		1 管 渠 費	98,742	4.9
		2 処 理 場 費	516,213	25.5
		3 普 及 指 導 費	22,866	1.1
		4 総 係 費	121,508	6.0
		5 雨 水 渠 費	100	0.0
		6 減 価 償 却 費	1,129,176	55.9
		7 資 産 減 耗 費	5,053	0.3
		8 その他営業費用	24	0.0
	2 営業外費用		107,145	5.3
		1 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	96,934	4.8
		2 雑 支 出	211	0.0
		3 消 費 税	10,000	0.5
	3 特別損失		211	0.0
		1 固定資産売却損	1	
		2 過年度損益修正損	210	0.0
	4 予 備 費		20,100	1.0
		1 予 備 費	20,100	1.0

令和6年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

資本的收入及び支出

(収 入)

款	項	目	予算額(千円)	構成比(%)
1 資本的收入			616,398	100.0
	1 企業債		320,100	51.9
		1 企業債	320,100	51.9
	2 出資金		117,590	19.1
		1 他会計出資金	117,590	19.1
	3 分担金及び 負担金		19,557	3.2
		1 分担金	407	0.1
		負担金	19,150	3.1
	4 国庫(県) 補助金		159,150	25.8
		1 国庫(県)補助金	159,150	25.8
	5 固定資産 売却代金		1	0.0
		1 固定資産売却代金	1	0.0

令和6年度 富士宮市下水道事業会計予算概要

(支 出)

款	項	目	予算額(千円)	構成比(%)
1 資本的支出			1,339,191	100.0
	1 建設改良費		698,375	52.1
		1 污水管渠整備費	537,095	40.1
		2 雨水渠整備費	115,522	8.6
		3 処理場整備費	37,126	2.8
		4 受益者負担金徴収業務費	7,378	0.5
		5 固定資産購入費	1,254	0.1
	2 企業債償還金		640,816	47.9
		1 企業債償還金	640,816	47.9

令和6年度 富士宮市下水道事業の経営方針

令和6年度は、下水道施設の適切な維持管理、管渠等の整備を引き続き推進し、雨水の排除及び汚水の適正な処理に努めます。

1 処理状況について

下水道事業の経営の基本となる業務の予定量について、公共下水道事業は年間総処理水量 9,832,410 立方メートル、農業集落排水事業では年間総処理水量 15,580 立方メートルと見込み、適正な処理に努めます。

2 営業状況について

本年度は、下水道事業収益 21 億 1,278 万 3,329 円(消費税抜き)、下水道事業費用 19 億 6,598 万 425 円(消費税抜き)と見込み、公営企業としてコスト意識を持った事業執行に努めます。

3 工事の概要

本年度は、汚水事業として、アクションプランによる小泉、大中里地区の管渠整備を重点的に推進するとともに、ストックマネジメント計画による星山浄化センター設備更新工事の設計業務を実施します。

雨水事業では、下川 2 号幹線管渠新設工事及び内水解析業務を実施します。